

# ちいきの課題に チームの力で ちえを出す

**河野としのり**県議とは、使用済み核燃料の安全性や事故を起こした原発の廃炉等につき福島の実地視察を含めて連携しています。



**あみなか肇**県議とは、宮城県が導入した法定外税を参考に、千葉県でもメガソーラーの乱開発を未然防止する条例案につき相談しています。

**たばた直子**市議とは、ひとり親家庭、特に母子家庭の貧困問題に焦点を当てた支援策の継続的拡充に関して連携しています。



**かわい隆史**市議とは、災害時の避難所機能も果たす小中学校の体育館への冷暖房設備の導入促進につき相談しています。

**小坂さとみ**市議とは、有機農業やコンポストの推進、また自転車の活用推進に伴う安全対策の強化や、再エネ推進の加速に向けて連携しています。



**三井みわこ**市議とは、精神障がい者が身体や知的障がい者と異なる鉄道運賃の扱いを受けている問題につき連携しています。

## 1 タウンミーティング

- 日 時：2月4日(日) 10:00～11:30
- テーマ：「国ビジョン、防災減災、京葉線」
- 会場：千葉市中央コミュニティセンター 講習室4  
千葉市中央区千葉港 2-1
- 参加費：無料

## 3 前明石市長・元衆議院議員 泉房穂氏講演会

- テーマ「明石でできた国にもできる」
- 日 時：5月18日(土) 15:00 開会  
(14:30 受付開始)
- 会場：千葉商工会議所 第1ホール  
千葉市中央区中央 2-5-1  
(千葉中央ツインビル2号館)
- 参加費：お一人 500円



参加申し込みフォームが開きます。

## 2 房総未来塾 塾生募集!!

昨年夏の募集では、4名の新たな塾生が誕生しました。あなたも私たち立憲民主党千葉県第1区総支部の仲間とともに政治・政策を学びませんか？

- 政治に挑戦することを視野に入れた意欲ある方々の応募をいたします。性別年齢不問。履歴書と800文字以内の熱い思いを込めた文章を送ってください！

### 房総未来塾 オープン講座

- 日 時：4月21日(日)13:30 開会  
(13:00 受付開始)
- 講師：鈴木 宣弘氏
- テーマ：「食と農の未来」
- 会場：千葉商工会議所 第2ホール  
千葉市中央区中央 2-5-1  
(千葉中央ツインビル2号館)
- 参加費：無料



1 から 3 すべてのお問い合わせ・お申し込みは、**たじま要 後援会 事務所 ☎ 043-202-1511** までお電話下さい。

※事前申し込み制 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。



立憲民主党 党員 / 協力党員 (サポーターズ)

募集中



お申し込みは左のQRコードを読み込んでいただき、ウェブフォームから、もしくはお電話で千葉県第1区総支部までお問い合わせください。

立憲民主党千葉県第1区総支部 電話：043-202-1511



公式ウェブサイト  
https://www.k-tajima.net



2024.01 号外  
千葉1区版

# 衆議院議員 たじま要

かなめ  
元経済産業大臣政務官 / 元原子力災害現地対策本部長  
立憲民主党次の内閣経済産業大臣 / 環境エネルギー PT 座長  
選挙区 / 千葉県 中央区・稲毛区・美浜区



## 夜明け前が一番暗い

特別寄稿

令和6年が大波乱の幕開けとなりました。元日に発生した能登半島地震並びに翌日の羽田空港航空機事故によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた全ての方々に心よりお見舞いを申し上げます。また現在も懸命の救命救助に当たられている全ての方々に感謝を申し上げます。

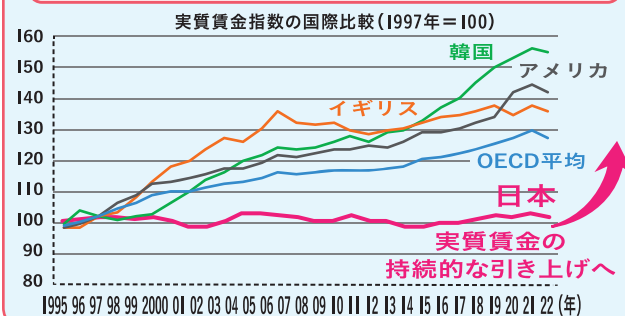
日本は「地震大国」であり、明日は我が身と思わなければなりません。南海トラフや首都直下の地震のリスクも高まっていると言われます。食糧、エネルギー、上下水道や道路、通信インフラなど、どれか1つでも歯車が外れれば、地域が大混乱に陥るリスクが大きいといえます。その意味で私たち千葉市民も、改めてゼロベースから原子力防災も含めた防災減災全般につき我が事として再検証し、実践的な知見を広げていかなければならないと考えます。

この年末年始は自民党の多くの国会議員にとって、枕を高くしては眠れなかったのではないのでしょうか。特に我が千葉県では、この3年間に実に4人もの自民党国会議員が離党、議員辞職、逮捕、官房長官辞任にそれぞれ追い込まれました。戦後長年にわたって続いてきた「裏金」という名の自民党の伝統文化ですが、いよいよそんな「昭和の政治」の終わりの始まりです。一体誰が何のために裏金をもらうのか？ 裏金を何に使っているのか？ 検察にはこの際、全てを徹底的に明らかにして頂くようお願いを送ります。そして加えて言えば、利権金権といわば車の両輪である自民党の世襲政治も終わりにしていかなければなりません。

そもそも国民にとっては「自民より国民」であります。自民党がどうなるかが全ては自業自得です。それよりも、この失われた30年の犠牲となった国民の生活が一層心配です。実質賃金が全く増えない唯一の先進国であること(下のグラフ)に加えて、経済格差もついにアメリカを上回ってしまいました。社会の見えにくいところで、子供たちや若者、高齢者などの貧困が広がっています。だからこそ、かつてのリクルート事件を彷彿する今回の自民党の裏金疑獄を契機として、「陰極まれば陽に転ず」、再び日本が先進国の仲間入りを目指すための新たな政治のスタートと位置づけるべきです。どこまでも愚直に、国民に信頼される政治をこれからも実践して参ります。もう少しで日本の政治の夜明けです。利権金権世襲をセットで終わりにする。「夜明け前が一番暗い。」引き続きの叱咤激励をどうぞよろしく願いいたします。

田嶋 幸

この30年間、諸外国の実質賃金上がるなか、日本は停滞。



# ◆国民には増税 派閥は脱税？ 世襲は非課税？

## 日本長期衰退と長期政権は表裏一体。

今の裏金政権をまず終わらせよう！そして世襲政治家もゼロにしよう！それが「真の先進国」としての日本再生への第一歩。

1人あたり名目GDPランキングの推移	
2012年	2022年
14位	32位

IMD世界競争力ランキングの推移	
2012年	2023年
27位	35位

世襲は権力への最短コース					
	自民党 国会議員	第2次安倍内閣 (発足時)	菅内閣 (発足時)	岸田内閣 (現時点)	平成以降の 自民党首相
人数	378	19	21	20	12
うち世襲議員	112	11	12	10	8
比率	30%	58%	57%	50%	67%

出典:IMF World Economic Outlook Databaseを基に作成 出典:IMD「世界競争力ランキング」より作成

出典:国会要覧(国政情報センター)より、田嶋事務所にて集計

## ■「真の先進国」へ、古い政治を終わらせる

### 政治改革緊急三法案

- 立憲民主党が提出済みの企業・団体による政治活動に対する寄付またはパーティー券購入の全面禁止「政治資金規正法等改正法案」
- いわゆる月額100万円の旧「文通費」について、日割り支給、使途公開、残金返納を義務化「歳費法等改正法案」
- 国会議員に関する政治資金の非課税での世襲(配偶者または3親等内の親族)を禁止「政治資金規正法改正法案」

自民党の裏金問題の全容解明と世襲議員の地盤看板カバン相続の見える化を！  
なお更に、選挙区が一部でも重複する国会議員の世襲の全面禁止も法制化を引き続き検討。

## ■日本はもっと良くなる 2050年たじま要の国ビジョン

\* 人を大切に、人に投資し、人口が減る過程で給料2倍の国へ。人口減少は本物のゆとりと豊かさへのチャンス(右の表)。

\* 特に政治の世界での「男性だらけ」を改め、さらに女性の力も加わって、伸びしろが極めて大きい国へ。  
世界での女性の活躍ランキング(2023年)は、日本125位

\* 防災・減災を含め、現場の活力重視の分権と地域間連携の国へ。

\* 半導体産業と並び、国内の一次産業を今よりも重視・支援する国へ。

\* 経済中心から、文化・芸術・スポーツとのバランス重視の国へ。

\* 気候危機や為替変動の影響を受けにくい自然農業と自然エネルギーの国へ(下のグラフ)。

\* 再犯防止で治安の良さは引き続き世界一の国。

\* アジア諸国と補い合いながら、課題解決にいっそう貢献できる国へ。

\* 医食同源、平均寿命≒健康寿命の国へ。

### 健康寿命こそ伸ばしたい

	平均寿命	健康寿命	寿命差
男性	81.41	72.7	8.71
女性	87.45	75.4	12.05

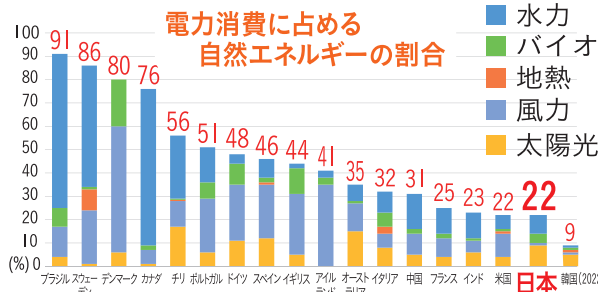
出典:厚生労働省「簡易生命表」(2019年)より田嶋事務所にて集計

### 今の日本はまだ相当に過密

国名	人口密度
イギリス	320
ドイツ	355
フランス	172
デンマーク	164
スウェーデン	82
韓国	1499
日本	1089

平地面積1㎡当たりの人口(人)(小数点以下を四捨五入)。出典:総務省統計局「世界の統計」から田嶋事務所にて集計

### この10年で大きく遅れた自然エネルギー



注:各国の電力消費量=[国内の発電電力]+[他国からの流入量]-[他国への輸出力]。グラフにおけるデータは、所内電力(ネット発電量)に基づく。出典:IEA, Monthly Electricity Statistics - Data up to December 2022(2023年3月)より作成

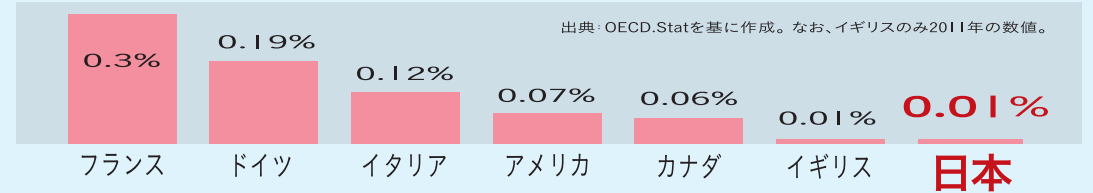
## 立憲民主党ニュース

### 立憲民主党の経済政策

# 人からはじまる経済再生

## 10年後の日本の「飯のタネ」をつくる。

G7諸国の職業訓練への公的支出(対GDP比、2020年)



出典:OECD.Statを基に作成。なお、イギリスのみ2011年の数値。



### 徹底した人への投資

- 学びなおし・リスキリング支援
- 教育の無償化
- 最低賃金1500円
- 非正規雇用の処遇格差是正

- 生涯を通じて社会人の職業訓練を支援するとともに、セーフティーネットを強化した上で成長分野への人材移動と集積を進めます。
- 安定雇用により高度な技能を持つ人材を育成し、自社内の技術開発に努める企業を支援します。
- 外国籍の人々も日本国内で安心して生活し、就労できる「多文化共生社会基本法」を制定します。
- 適正かつ公正な取引環境を進め、適切な価格転嫁を実現することで、賃上げの環境を整えます。
- 派遣業のあり方について見直します。就職氷河期世代の就労支援を行います。
- 選択的夫婦別姓制度を早期に実現します。「LGBT差別解消法」を制定するとともに、同性婚を可能とする法制度を実現します。
- 産休・育休、有給休暇の取得促進など働きやすい労働環境を整備します。
- 技能実習制度に代わる新たな雇用制度の確立を目指します。
- ワーカーズコープ、ワーカーズコレクティブ、協同組合やNPOなど株式会社以外の組織への支援を強化します。

### PROFILE

### 衆議院議員・立憲民主党千葉県第1区総支部長

## たじま 要

主な役職 衆議院: 経済産業委員会委員  
原子力問題調査特別委員会委員  
立憲民主党: 次の内閣 ネクスト経済産業大臣  
環境エネルギープロジェクトチーム座長

- 1985年 東京大学法学部卒業  
NTTに民営化1期生として入社、世界銀行グループ国際金融公社(IFC)、フィリピン携帯電話事業会社出向などを経験。米国ペンシルベニア大学ウォートンスクールにてMBA取得(1991年)。約10年間の海外生活
- 2003年 民主党公募候補として衆議院総選挙(千葉1区)初当選
- 2010年 経済産業大臣政務官に就任
- 2011年 原子力災害現地対策本部長として福島市にて活動
- 現在 7期21日目 立憲民主党 次の内閣 ネクスト経済産業大臣



千葉1区内の約20か所の駅前から、この20年間、朝の駅頭活動を時間の許す限り続けています。



国会見学の小学6年生との対話会にて全力投球。



超党派「自転車活用推進議連」で皇居1周イベントに参加。



ソウルで開かれた日米韓戦略会議で、米下院議員のオカシオ・コルテス氏と。